



学校便り 太田っ子

令和5年10月31日

- めざす子ども像
- ㊦ もいやりのある子
 - ㊦ もいっさり勉強する子
 - ㊦ くましく生きる子

運動会が終わりました

10月7日(土)晴天の下、予定通り実施することができました。今年度は開催日を1週間後ろにずらしたことにより、運動会当日も暑くなく非常に良い気候のもとで行うことができました。当日までも、暑さが治まっており、熱中症の心配をすることなく、各学年練習できました。また、昨年までは観覧者を保護者の方に限定しての開催でしたが、今年度からは地域の皆様どなたでも見に来ていただけるようにしました。たくさんの方が見に来てくれ、子どもたちもいつもより真剣に走ったり、踊ったり、頑張っていました。子どもたちの真剣な表情、力強い動き、そろった表現など、練習の成果がしっかり出ていました。また一つ成長することができました。ご協力ありがとうございました。



来年度入学児童の健康診断

10月12日(木)に行いました。現時点での来年度の入学児童は63人の予定です。大きな声で「こんにちは」と元気に挨拶してくれる子もいれば、はじめての場所で不安そうに周りを見ている子もおり、それぞれ様々でしたが、かわいい子たちばかりでした。保護者の方と一緒に、内科、歯科、眼科の校医の先生に診てもらった後、視力検査、聴力検査等を回りました。知らない先生に声をかけられたり、いろんなことを聞かれたりして、泣いてしまう子もいましたが、おおむね落ち着いた様子で、来年4月に入学してくれるのがとても楽しみになりました。

地震・津波の避難訓練

世界津波の日に合わせて、全国的に訓練が行われます。学校でも、11月2日に、防災無線を通じて放送される全国の訓練と共に行う予定になっています。

訓練の内容としては、地震が起こると子どもたちは、教室では自分の机の下にかくれ、運動場や体育館では体を低くして、頭や体を守る行動をとります。揺れがおさまった段階で、運動場へ一次避難します。そこで全員がそろっているか確認をします。今回はその後、津波警報が発表されるという想定ですので、校舎の3階に二次避難します。ここでも人数を確認します。

実際に地震が起こってしまった時のことを考えると、揺れの大きさやそれに伴う被害によって、できる行動が制限されると考えられます。訓練ではすんなり避難できても、実際にはガラスが割れて廊下が通れなくなっていたり、ドアや扉が歪んで開かなくなっていたりするかもしれません。また、誰かが怪我をして動けなくなっている可能性もあります。保護者の方のお迎えにも、どれだけ時間がかかるかわかりません。想定外なことが起こる可能性があります。想定外の枠を考えうる限り広げて教職員で共有しておかなければならないと考えています。

10月24日には、4年生が広川町の「稲むらの火の館」の社会見学に行きました。安政の南海地震の時に活躍した「浜口梧陵の功績」や「地震・津波の歴史やメカニズム」などが、わかりやすく展示されている場所です。後に梧陵が作ったといわれている「広村堤防」にも行きました。しっかり学習できました。

